

第 38 回月例研究会「所友セミナー」

2011 年 9 月 9 日（金）11:00～12:30

9 号館 5 階第一会議室

1. 川島健 准教授（広島大学）

「BBC サード・プログラムのラジオドラマとイギリスの戦後公共圏の確立」



（略歴）

早稲田大学第一文学部卒業（1997）、東京大学大学院総合文化研究科博士課程前期修了（1999）、ロンドン大学ゴールドスミス校大学院英文学コース博士課程留学（2001-2004）、Oversea Research Scholarship [in UK]（2004-2006）、早稲田大学演劇博物館 COE 客員研究助手（2005-2007）、早稲田大学演劇博物館グローバル COE 客員専任講師（2007-2008）、東京大学大学院総合文化研究科博士号取得（2008）、早稲田大学高等研究所助教（2008-2009）、ロンドン大学ゴールドスミス校大学院英文学コース MPhil 取得（2009）、広島大学大学院文学研究科准教授（2009-） 福原賞受賞（2009）

（研究テーマ）

- ・作家サミュエル・ベケットの研究
- ・20 世紀イギリス・アイルランドの小説と演劇および批評理論

2. 橋川裕之 講師（静岡県立大学）

「プラトンと歴史ー『パイドロス』のもう一つのテーマー」



（略歴）

京都大学文学部史学科（西洋史学専攻）卒業（1997）、京都大学大学院文学研究科修士課程（歴史文化学専攻西洋史学専修）修了（1999）、バーミンガム大学ビザンティン・オスマン・近代ギリシャ研究所修士課程（M.Phil. in Byzantine Studies）修了（2004）、京都大学大学院文学研究科博士後期課程（歴史文化学専攻西洋史学専修）修了（2007）、早稲田大学高等研究所助教（2007-2009）、静岡県立大学国際関係学部・国際関係学研究科講師（2009-）

（研究テーマ）

- ・ビザンティン帝国における教会・修道院改革の展開
- ・ビザンティン帝国の神学論争と宗教的心性
- ・東西キリスト教世界の発展と交流

※高等研究所紀要への掲載

2008 年度「声を救うーアタナシオス書簡集の起源についてー」

2010 年度「アーカイヴとしてのコーラ

ー総主教アタナシオス書簡集（Codex Vaticanus Graecus 2219）の場を求めてー」